DAIKIN

ダイキンエアコン

取　扱　説　明　書

こんな特長があります。

二方向吹出し	二方向への吹出しにより、広いお部屋全体をムラなく快適にします
ゾーン運転	主に人の集まる空間を快適にしたいときなどに便利です
パワフル運転	冬の寒さの厳しい日や夏のお風呂上がりなど能力をパワーアップしすばやく快適な室内温度にします

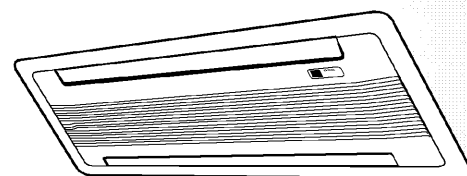
「人」と「空気」の間に、いつもダイキン

機種名（総称名）

S40KGV（エス ケージーブイ）
S50KGV

上手に使って上手に節電

●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめてからお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のため WEB 上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ
https://www.cs.daikinaircon.com/

ご使用の前に

運転のしかた

快適に使い続けるために

こんなときは

必ずお守りください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示·図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

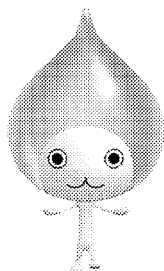
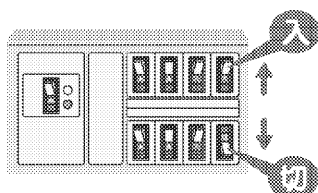
警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	**注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

警告

禁止

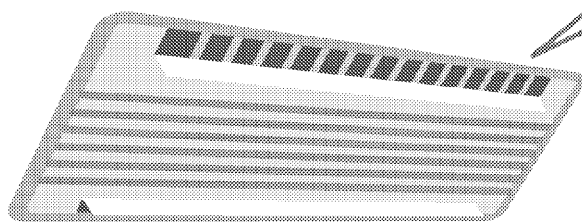
電源は

●ぬれた手で電源の「入」「切」や操作はしない。
（感電の原因）

●途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
（感電や発熱、火災の原因）

●破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
（感電や火災の原因）

必ず実施

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常・故障例
- ·電源コードが異常に熱い。
- ·こげ臭いニオイがする。
- ·ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ·室内ユニットから水がもれる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに運転を停止し、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶29ページ

注意

禁止

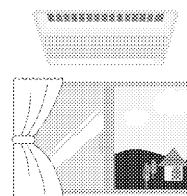
室内ユニットは

●動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

●精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使わない。
（品質低下などの原因）

●ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

必ず実施

●燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
（酸素不足による頭痛などの原因）

●燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
（不完全燃焼の原因）

●乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

警告

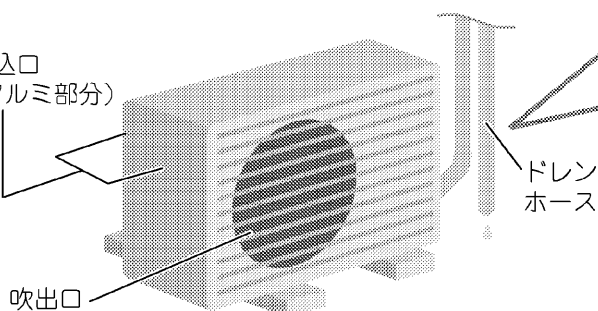
ご使用時は

禁止

- **吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。**
  （けがの原因）
- **長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。**
  おやすみのときなど、長時間、冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない。（体調を崩す原因）
  特にお子様や高齢者にはご注意ください。
- **可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。**
  （感電や引火の原因）

据付け・移設・修理時は

必ず実施

- **必ずエアコン専用のブレーカーを使う。**
  （他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）
- **エアコンの据付け、修理や移動、再設置は、自分でしない。**
  （感電や火災などの原因）
  必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
- **据付けや移動、修理は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。冷えない、暖まらない場合は、冷媒もれが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。**
  冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒もれがないことをサービスマンに確認してください。
  （冷媒は安全で、通常はもれませんが、万一室内にもれ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因）
- **アースや漏電しゃ断器が設置されていること。**
  （感電の原因）
- **可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置されていないか確認する。**
  （万一ガスがもれると、発火の原因）
- **ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。**
  （不確実な場合、家財などをぬらす原因）

漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために
お守りください。

注意

お手入れ時は

禁止

- **不安定な台に乗らない。**
  （転倒など、けがの原因）
- **ユニットのアルミ部分に触らない。**
  （手を切る原因）
- **お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。**
  （水もれや破損、故障、発煙、発火の原因）

必ず実施

- **必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。**
  （ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

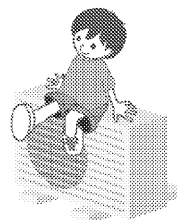
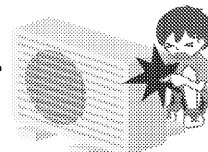
禁止

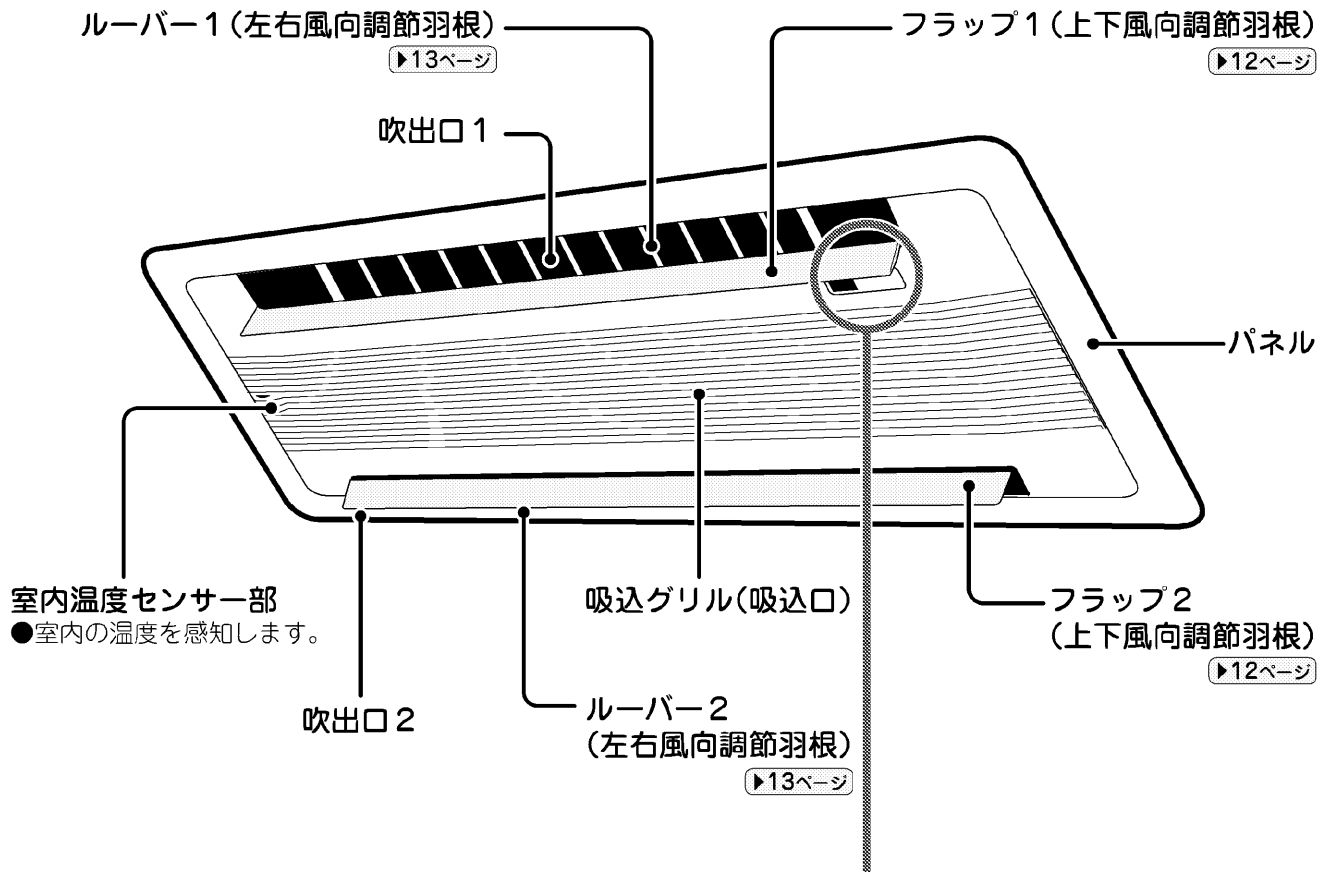
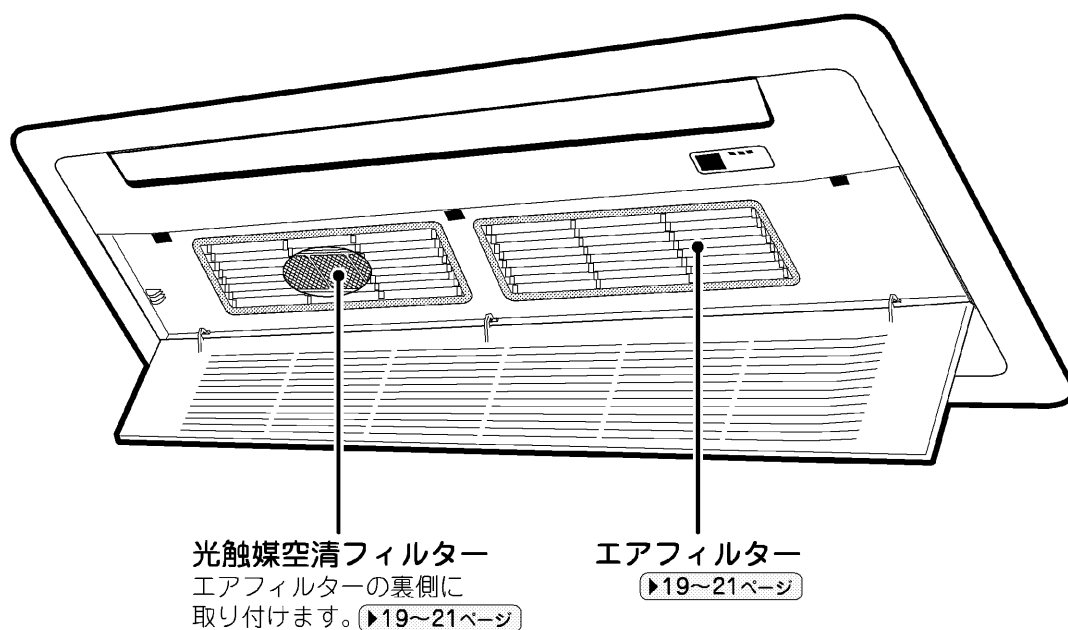
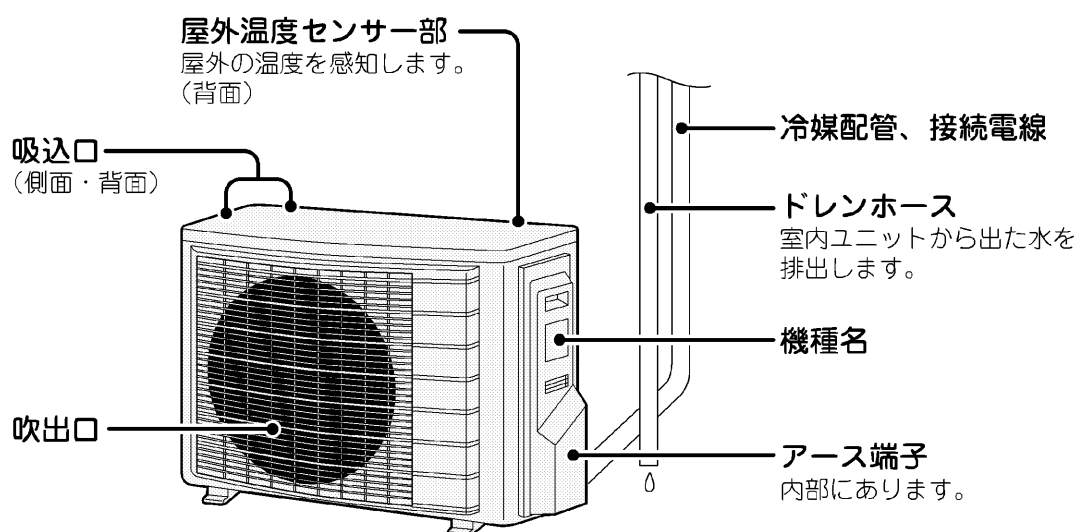
- **ユニットのアルミ部分に触らない。**
  （手を切る原因）

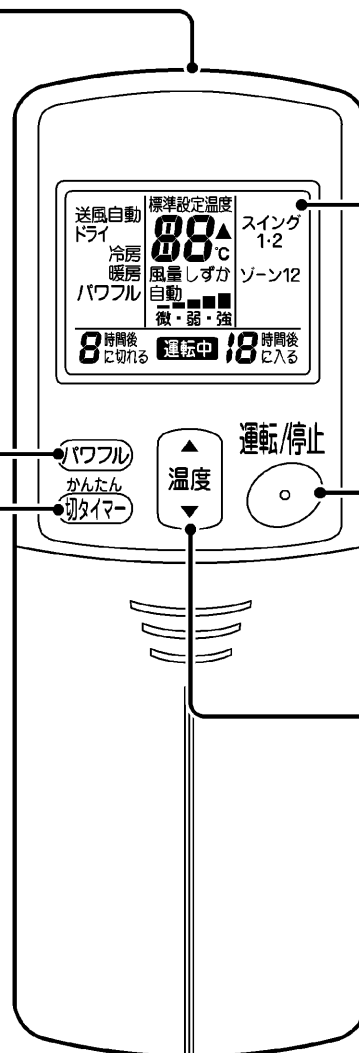
- **ユニットの近くに、他の電気製品や家財などを置かない。**
  （暖房時はドレンホースから結露水が出て、汚損や故障の原因）
- **ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。**
  （ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

- **据付台が破損したまま、放置しない。**
  （落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

- **ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。**
  （虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

各部のなまえと働き

室内ユニット

吸込グリルを開けたとき

室外ユニット

各部のなまえと働き

リモコン

ふたを開けたとき

ふたをスライドさせて
開ける。

風量ボタン

風量を調節します。▶11ページ

スイングボタン１

フラップ１の風向を調節します。▶12ページ

スイングボタン２

フラップ２の風向を調節します。▶12ページ

入タイマー設定ボタン

入タイマー時間を設定します。▶15ページ

リセットボタン

電池交換時やリモコンの動作が正常でない場合に押します。▶8ページ

運転切換ボタン

運転のモードを選びます。
（自動・ドライ・冷房・暖房・送風）▶10ページ

ゾーンボタン

主に人の集まる空間を空調します。▶16, 17ページ

入タイマーボタン

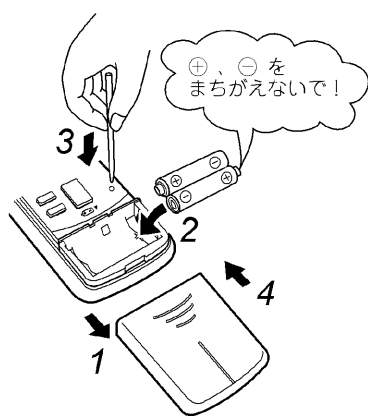
運転を開始するまでの時間を設定します。▶15ページ

タイマー取消ボタン

タイマー予約を取り消します。▶14, 15ページ

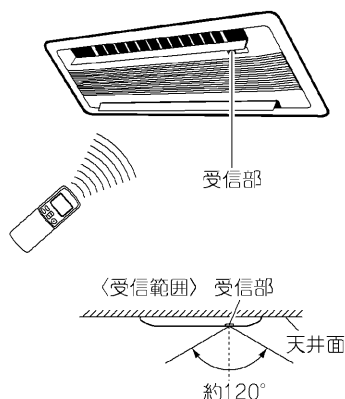
運転前の準備

リモコン

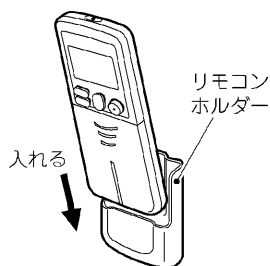
■電池を入れる

1 ふたを手前に引き、取り外す。

2 単４形アルカリ乾電池を２本入れる。

3 つまようじなどの先の細いもので
リセットボタンを押す。
●電池交換時やリモコンの動作が
正常でない場合に押してください。

4 もとどおりにふたを閉める。

■使いかた

●リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
●受信できる距離は約５ｍです。
（角度、方向によって受信距離は異なります。）

■壁などに取り付ける場合

1 信号が受信される場所を選ぶ。

2 リモコンホルダーを付属のネジで、
壁・柱などに取り付ける。

3 リモコンをリモコンホルダーに入れる。

電池について

●電池を廃棄するときは、端子をテープなどで巻き付けて絶縁してください。
他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因となります。
●電池は、お近くの電器店、時計店、カメラ店などにある電池回収箱に入れてください。
●交換のめやすは約１年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、２本同時に新しい単４形アルカリ乾電池と交換してください。
●乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
●液もれや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
●付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、１年に満たないうちに消耗することがあります。

リモコンについて

●落としたり水が入らないようにしてください。（液晶部が破損することがあります。）
●電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）があるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、販売店にご相談ください。
●リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。